

はる  
春のたからものさがし



ぶん え  
文・絵

なつ ふみか

# 春のたからものさがし

sample

ぶん え  
文・絵  
なつ ふみか



まちに まった <sup>はる</sup>春。

こぐまの モッチは お気に入りの <sup>あか</sup>赤い バケツを もって

<sup>はる</sup>春の たからものさがしに でかけました。

sample

「パパー！ ママー！ いってきまーす！」



うわあ! うわあ!



あ! たんぽぽだ!  
わたげも みつけた!



ほわ  
ほわ  
ほわん!

sample

わあ!  
ママの好きな<sup>す</sup>れんげ草!  
ちんちんちん!



こちにはつくし!  
つんつんつん!



い  
てんとう虫だ!  
くすぐりたいよー!



こちよ  
こちよ  
こちよ!

そこへ やってきたのは いろとりどりの ちょうちよたち。

ふわふわ ふわりん。

ひらひら ひらりん。

はる  
「春って きれいだな。  
はる  
春って たのしいな。」

sample



モッチは <sup>はる</sup>春の ひざしに すっぽり つつまれました。

じわじわ じわわーん。

ほかほか ほわわーん。

「あったかーい。きもちがいいなあ。」

sample



「そうだ！ この おひさまの<sup>ひかり</sup>光を つかまえよう！」

おひさまの光  
おひさまの光

ぼくのバケツに  
おーいーぞー!



すると...

きらきら しゅるるん

きらきら しゅるるん

sample

おひさまの光が <sup>ひかり</sup> モッチの バケツに つぎつぎと まいおりて きたのです。





**sample**



**sample**

ひゃあああ～！！ できちゃったあ～！！



なんて かわいいんだろう！！

やったあ  
やったあ!

おひさまの<sup>ひかり</sup>光  
つかまえた!



モッチは  
うれしくて たまりません。

こんどは <sup>め</sup>目をとじて <sup>かぜ</sup>風を <sup>か</sup>かんで <sup>み</sup>みました。  
やわらかな<sup>かぜ</sup>風が そよそよと ふいています。

<sup>は</sup>花のにおい <sup>く</sup>草のにおい <sup>こ</sup>苔のにおい  
<sup>つ</sup>土のにおい <sup>む</sup>虫のにおい  
<sup>か</sup>風の中には <sup>な</sup>いろんな <sup>に</sup>においが <sup>と</sup>けこんで <sup>い</sup>ました。

sample

「そうだ！ この<sup>かぜ</sup>風を <sup>つか</sup>まえよう！」



かせい  
風さん

かせい  
風さん

ぼくのバケツに  
おーいーどっ!



すると...

くるくる  
くるりん

くるくる  
くるりん

sample

はる かぜ  
春の風が モッチの バケツに つぎつぎと まいおりて きたのです。

やったあ！  
やったあ！

ほろ のせ  
春の同さん  
つかまえた！



モッチは  
なんでも できそうな気が  
してきました。

こんどは <sup>め</sup>目をとじて <sup>みみ</sup>耳を すませました。

<sup>とり</sup>鳥のさえずり <sup>こ</sup>木の<sup>は</sup>葉のざわめき <sup>おがわ</sup>小川のせせらぎ

いろんな <sup>おと</sup>音が かさなりあって ながれてきます。

# sample



「そうだ！ この<sup>おと</sup>音を つかまえよう！」

おと  
音さん  
おと  
音さん

ほくのバケツに  
おーいーぞう!



すると...

sample

はる おと  
春の音が モッチの バケツに つぎつぎと まいおりて きたのです。

やったあ！  
やったあ！

ほろ おと  
春の音さん  
つかまえた！



あか 赤い バケツは  
はる 春の たからもので  
いっぱいになりました。

「パパは びっくりする だろうな。 ママは よろこぶ だろうな。  
あー！ はやく 見せたーい！」



モッチは ルンルン きぶんで  
おうちに はしって かえりました。



ところが おうちに つくと パケツの <sup>なか</sup>中は からっぽ でした。

「ここに いたんだ！おひさまの<sup>ひかり</sup>光も <sup>はる</sup>春の風も <sup>はる</sup>春の音も！ほんとうだよ！」

🐻 「まあ。すてきな たからものを <sup>み</sup>見つけたのね。

ママは モッチが うそを つかないこと ちゃんと しているわ。」

🐻 「パパも モッチのこと しんじているよ。

モッチが つかまえた たからものは

みんな ながれて いくもの だから

それぞれの ばしょへ

おでかけ しているのさ。」

🐻 「また <sup>あ</sup>会えるわ。」

🐻 「ほんと？」

モッチの <sup>め</sup>目から

なみだが ぼろぼろ こぼれおちました。



つぎの日 モッチは みんなを  
さがしに 出かけました。

くさ 草むらの中に  
いるのかな？



つち 土の中に  
いるのかな？



きうえ 木の上に  
いるのかな？



いし 石のうらに  
いるのかな？



でも どこを さがしても 見つかりません。  
つぎの日も つぎの日も 会えませんでした。

ある日<sup>ひ</sup> ママは モッチを ピクニックへ さそいました。

野原<sup>のはら</sup>につくと モッチは おおはしゃぎ。

はしりまわって ころがって 大<sup>だい</sup>ジャンプして でんぐりがえし！

おなかが すいたら だいすきな おべんとうのじかん。

りんごを がぶっ！ シャリ シャリ シャリ！

サンドイッチを ぱくっ！ モグ モグ モグ！

木<sup>き</sup>の実<sup>み</sup>ジュースを ごくり！ グビ グビ グビ！

「あー！おいしいっ！」



「おなか いっぱい。」

モッチは 草くさの上うえに グロンと ねそべりました。

春はるの ひざしに すっぽり つつまれると なんだか ねむたくなって きました。

うとうと うとうと…

すびいー すびいー…

「ん？ 鼻はなが くすぐったいな。

は は はーくしょん！」

目めを あけた そのとき…



あぁ!!

sample





みあ じゅう  
見上げると そこら中  
はる  
春の たからもので  
あふれかえって いたのです。

sample

モチの ひとみ 瞳が きらきらとかがやきました。  
「また あ 会えたね！」

しあわせな きもちが どこまでも どこまでも ひろがって いました。

いしだえほん No.0185

# 春のたからものさがし

2019年9月13日 初版発行

文・絵 **なつ ふみか**

印刷・製本・発行 **石田製本株式会社**

〒063-0836 北海道札幌市西区発寒16条14丁目3-31  
TEL 011-676-4520  
<http://i-bb.co.jp/>

©2019 Humika Natsu / Ishida Bookbinding

※本書の無断複製（コピー、スキャン、デジタル化等）並びに無断複製物の譲渡及び配達は、著作権法上での例外を除き禁じられています。

また、本書を代行業者などの第三者に依頼して複製する行為は、たとえ個人や家庭内での利用であっても一切認められておりません。

落丁・乱丁はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

ISBN978-4-909939-84-5

sample

石田製本の直販サイト「いしだえほん」にて、  
シリアスな物からシュールな物まで、楽しい絵本が日々発売中です！  
<http://p-books.jp/ehons/>

ISBN978-4-909939-84-5

C8771 ¥1200E

定価：本体1,200円+税



9784909939845



1928771012000



sample